

病 院 長

病 院 長 小 林 正

◆ 著 書

- 1) 小林 正：糖尿病の成因と病態生理。「ナースのための糖尿病療養指導テキスト」小林 正 他編，4-10，南江堂，東京，2001.
- 2) 小林 正，佐藤 啓：日本人における冠危険因子の評価－糖尿病－。「虚血性心疾患の一次予防ガイドライン」循環器病の診断と治療に関するガイドライン1999-2000年度合同研究班 編，1024-1026，Japanese Circulation Journal 65 (Suppl. V)，2001.
- 3) 小林 正，佐藤 啓：日本人の虚血性心疾患への対応－糖尿病－。「虚血性心疾患の一次予防ガイドライン」循環器病の診断と治療に関するガイドライン1999-2000年度合同研究班 編，1047-1049，Japanese Circulation Journal 65 (Suppl. V)，2001.
- 4) 浦風雅春，小林 正：内分泌疾患・低血糖症候群。「救急医療カラーアトラス」龍村俊樹 編，309-336，医薬ジャーナル社，東京，2001.
- 5) 浦風雅春，小林 正：インスリン抵抗性の基礎と臨床 最近の知見。「インスリン抵抗性症候群とその疫学」，265-271，ホルモンと臨床，2001.
- 6) 山崎勝也，小林 正：糖尿病の薬物療法－インスリンによる治療－。「糖尿病2001」赤沼安夫 編，108-112，日本評論社，東京，2001.
- 7) 山崎勝也，小林 正：第5章糖尿病の治療 糖尿病の薬物療法－インスリンによる治療－。「からだの科学増刊－糖尿病2001－」赤沼安夫 編，医歯薬出版株式会社，東京，2001.
- 8) 山崎勝也，小林 正：総論（糖尿病と糖尿病性腎症のオーバービュー）糖尿病の治療（血糖管理）。「腎と透析第51巻増刊号 糖尿病性腎症のすべて」腎と透析編集委員会 編，東京医学社 東京，2001.

◆ 原 著

- 1) 松井祥子，山下直宏，丸山宗治，菓子井達彦，多喜博文，小林 正：サルコイドーシスにおける妊娠・出産の影響について。日本サルコイドーシス／肉芽腫性疾患学会誌 21：25-29，2001.
- 2) 河岸由紀男，大崎緑男，三田晴久，丸山宗治，荒井信貴，谷口浩和，菓子井達彦，山下直宏，谷口正美，秋山一男，小林 正：成人気管支喘息患者における非発作時尿中ロイコトリエンE4値の

臨床的意義。アレルギー 50：1096-1101，2001.

- 3) 中村典雄，山崎勝也，佐藤 啓，藤川真理子，野畑裕子，鷹田美智代，岸田みか，山本典子，浦風雅春，小林 正：2型糖尿病患者におけるeparl-estatの血漿AGE及びトロンボモデュリンの及ぼす影響。臨床と研究 78：197-200，2001.
- 4) 岩田美千代，松井祥子，松村理恵子，澤田愛子，小林 正：富山市医師会地域の病院・診療所における在宅酸素療法の現状。日本呼吸管理学会誌 11:269-274，2001.
- 5) Sugiyama E., Ikemoto M., Taki H., Maruyama M., Yamashita N., and Kobayashi M.: Mizoribine, an inhibitor of inosine monophosphate dehydrogenase, inhibits interleukin-6 production by freshly prepared rheumatoid synovial cells. Mod Rheumatol, 11:28-33, 2001.
- 6) Sasaoka T., Hori H., Wada T., Ishiki M., Haruta T., Ishihara H., and Kobayashi M.: SH 2 -containing inositol phosphatase 2 negatively regulates insulin-induced glycogen synthesis in L6 myotubes. Diabetologia, 44: 1258-1267, 2001.
- 7) Sasaoka T., Ishiki M., Wada T., Hori H., Hirai H., Haruta T., Ishihara H., and Kobayashi M.: Tyrosine phosphorylation dependent and independent role of Shc in the regulation of IGF-1 induced mitogenesis and glycogen synthesis. Endocrinology, 142: 5226-5235, 2001.
- 8) Sato A., Sasaoka T., Yamazaki K., Nakamura N., Temaru R., Ishiki M., Takata M., Kishida M., Wada T., Ishihara H., Usui I., Urakaze M., and Kobayashi M.: Glucosamine enhances platelet-derived growth factor-induced DNAsynthesisviaphosphatidylinositol 3-kinase in rat aortic smooth muscle cells. Atherosclerosis, 157:341-352, 2001.
- 9) Iwata M., Haruta T., Usui I., Takata Y., Takano A., Uno T., Kawahara J., Ueno E., Sasaoka T., Ishibashi O., and Kobayashi M.: Pioglitazone ameliorates tumor necrosis factor- α -induced insulin resistance by a mechanism independent of adipogenic activity of peroxisome proliferator-activated receptor- γ . Diabetes, 50:1083-1092, 2001.
- 10) Takano A., Usui I., Haruta T., Kawahara

- J., Uno T., Iwata M., and Kobayashi M.: Mammalian target of rapamycin pathway regulates insulin signaling via subcellular redistribution of insulin-receptor substrate-1 and integrates nutritional signals and metabolic signals of insulin. *Mol Cell Biol*, 21:5050-5062, 2001.
- 11) Takano A., Haruta T., Iwata M., Usui I., Uno T., Kawahara J., Ueno E., Sasaoka T., and Kobayashi M.: Growth hormone induces cellular insulin resistance by uncoupling phosphatidylinositol 3-kinase and its downstream signals in 3T3-L1 adipocytes. *Diabetes*, 50:1891-1900, 2001.
- 12) Takata M., Urakaze M., Temaru R., Yamazaki K., Nakamura N., Nobata Y., Kishida M., Sato A., and Kobayashi M.: Pravastatin suppresses the interleukin-8 production induced by thrombin in human aortic endothelial cells cultured with high glucose by inhibiting the p44/42 mitogen activated protein kinase. *Br J Pharmacol*, 134:753-762, 2001.
- 13) Wada T., Sasaoka T., Funaki M., Hori H., Murakami S., Ishiki M., Haruta T., Asano T., Ogawa W., Ishihara H., and Kobayashi M.: Overexpression of SH2-containing inositol phosphatase 2 results in negative regulation of insulin-induced metabolic actions in 3T3-L1 adipocytes via its 5'-Phosphatase catalytic Activity. *Mol Cell Biol*, 21:1633-1646, 2001.
- 14) Araya J., Maruyama M., Sassa K., Fujita T., Hayashi R., Matsui S., Kashii T., Yamashita N., Sugiyama E., and Kobayashi M.: Ionizing radiation enhances matrix metalloproteinase-2 production in human lung epithelial cells. *Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol*, 280:L30-L38, 2001.
- 15) Ueno E., Haruta T., Uno T., Usui I., Iwata M., Takano A., Kawahara J., Sasaoka T., Ishibashi O., and Kobayashi M.: Potential role of Gab1 and phospholipase C- γ in osmotic shock-induced glucose uptake in 3T3-L1 adipocytes. *Horm Metab Res*, 33:402-406, 2001.
- 16) Yamaguchi M., Fukushi Y., Yamazaki K., and Kobayashi M.: Gingival crevicular fluid [GCF]-collecting device for analyzing microvolume sample solutions. *Sensors Materials*, 13:155-167, 2001.
- 17) Mita H., Endoh S., Kudoh M., Kawagishi Y., Kobayashi M., Taniguchi M., and Akiyama K.: Possible involvement of mast-cell activation in aspirin provocation of aspirin-induced asthma. *Allergy*, 56:1061-1067, 2001.
- ◆ 症例報告
- 1) 松井祥子, 杉山英二, 多喜博文, 小林 正: 高 γ グロブリン血症性紫斑病を合併した肺リンパ増殖性疾患の1例. *中部リウマチ* 32:127-128, 2001.
- 2) 三輪敏郎, 丸山宗治, 松井祥子, 谷口浩和, 小田寛文, 荒井信貴, 菓子井達彦, 山下直宏, 小林正, 原 祐都, 泉 三郎, 高桜英輔, 辻 博, 南正人, 三好新一郎, 松田 暉: 一卵性双生児の弟2人からの提供で生体肺移植を施行した多発性気腫性肺嚢胞症の1例. *日本呼吸器学会雑誌* 39: 877-881, 2001.
- 3) Sugiyama E., Ozawa T., Taki H., Maruyama M., Yamashita N., Ohta M., Hirata M., and Kobayashi M.: Hereditary angioedema with a de novo mutation of exon 8 in the C1 inhibitor gene showing recurrent edema of the hands around the peripheral joints: importance for the differential diagnosis of joint swelling. *Arthritis Rheum*, 44:974-977, 2001.
- ◆ 総 説
- 1) 小林 正: チアゾリジン誘導体のインスリン抵抗性改善機構. *生活習慣病—分子メカニズムと治療—* 38:196-200, 2001.
- 2) 小林 正: 高インスリン血症とインスリン抵抗性. *臨床成人病* 31:1013-1017, 2001.
- 3) 小林 正: 3. 生活習慣病—発症機序から予防まで—1) 生活習慣と糖尿病の発症. *日本内科学会雑誌* 90:131-135, 2001.
- 4) 小林 正, 岩田 実: チアゾリジン誘導体の安全評価. *日本臨床* 59:2228-2232, 2001.
- 5) 小林 正, 堀 宏之, 川原順子: インスリンシグナル伝達機構の分子生物学からみた新規経口製剤創薬の動向. *日本臨床* 59:2179-2185, 2001.
- 6) 山下直宏, 松井祥子, 小林 正: 喫煙と免疫機能. *臨床検査* 45:1019-1025, 2001.
- 7) 佐藤 啓, 小林 正: FFAとマルチプルリスクファクター. *Diabetes Frontier* 12:346-351, 2001.

- 8) 佐藤 啓, 小林 正: FFAとマルチプルリスク
ファクター. *Heart View* 5:54-60, 2001.
- 9) 山崎勝也, 小林 正: 患者情報の共有化 (医師-
コメディカル-患者-一般国民). *Diabetes
Frontier* 12:743-748, 2001.
- ◆ 学会報告
- 1) 浦風雅春, 室石豊輝, 伊藤高明, 安川 透, 小
林 正: 高齢発症1型糖尿病の1例. 第63回日本
糖尿病学会中部地方会, 2001, 3, 名古屋.
- 2) 浦風雅春, 福居和人, 村上史峰, 山崎勝也, 佐
藤 啓, 中村典雄, 小林 正: 広範囲疼痛にフル
ボキサミンが著効を示した2型糖尿病の1例. 第
63回日本糖尿病学会中部地方会, 2001, 3, 名古屋.
- 3) 松井祥子, 山下直宏, 林 龍二, 藤田 聡, 荒
屋 潤, 佐々和彦, 荒井信貴, 菓子井達彦, 丸山
宗治, 小林 正: ヒト肺線維芽細胞のTGF- β 刺
激によるフィブロネクチン産生とその制御. 第41
回日本呼吸器学会総会, 2001, 3, 東京.
- 4) 岩田 実, 多喜博文, 杉山英二, 丸山宗治, 沢
崎茂樹, 原田修次, 篠田晃一郎, 小林 正, 能澤
孝: 虚血性心疾患の合併が考えられた側頭動脈炎
の1例. 第183回日本内科学会北陸地方会, 2001,
3, 金沢.
- 5) 小田寛文, 菓子井達彦, 谷口浩和, 三輪敏郎,
荒井信貴, 松井祥子, 丸山宗治, 小林 正, 山下
直宏, 野村邦紀: 多分割放射線照射同時併用化学
療法 (weekly paclitaxel + carboplatin) が著
効した食道浸潤を伴う肺扁平上皮癌の1例. 第43
回日本肺癌学会北陸部会, 2001, 3, 金沢.
- 6) Araya, J., Maruyama, M., Fujita, T., Sassa,
K., Kawagishi, Y., Hayashi, R., Matsui, S.,
Kashii, T., Yamashita, N., Kobayashi, M.:
The mechanism of cobalt toxicity. 第41回日
本呼吸器学会総会, 2001, 3, 東京.
- 7) 川原順子, 新木万里子, 山崎勝也, 小林 正:
重症低血糖を繰り返した臍体尾部欠損症の1例.
第63回日本糖尿病学会中部地方会, 2001, 3, 名
古屋.
- 8) 川原順子, 浦風雅春, 鷹田美智代, 小林 正,
安川 透: グリチルリチン投与により血糖コント
ロールが悪化した肝硬変合併ステロイド糖尿病の
1例. 第63回日本糖尿病学会中部地方会, 2001, 3,
名古屋.
- 9) 五十嵐保史, 菓子井達彦, 谷口浩和, 小田寛文,
三輪敏郎, 荒井信貴, 松井祥子, 丸山宗治, 小林
正, 山下直宏: 特発性門脈圧亢進症に対する脾摘
術後に発症し著明な肝転移を来した肺腺癌の1
例. 第43回日本肺癌学会北陸部会, 2001, 3, 金沢.
- 10) 加藤ひかり, 菓子井達彦, 谷口浩和, 小田寛文,
三輪敏郎, 荒井信貴, 松井祥子, 丸山宗治, 小林
正, 山下直宏, 北川正信: 画像上肺癌が強く疑わ
れたinflammatory pseudotumor の1例. 第43
回日本肺癌学会北陸部会, 2001, 3, 金沢.
- 11) 菓子井達彦, 谷口浩和, 小田寛文, 三輪敏郎,
荒井信貴, 松井祥子, 丸山宗治, 山下直宏, 小林
正, 野村邦紀: 切除不能非小細胞肺癌に対する
paclitaxel + carboplatinと放射線同時併用療法
のpilot study. 第41回日本呼吸器学会総会, 2001,
4, 東京.
- 12) 笹岡利安, 和田 努, 堀 宏之, 村上史峰, 石
木 学, 小林 正: インスリンのグリコーゲン合
成作用におけるSHIP2の役割の脂肪細胞と筋肉細
胞での比較. 第74回日本内分泌学会学術総会,
2001, 4, 横浜.
- 13) 山崎勝也, 小林 正: CoDiCを使用した糖尿病
臨床データの解析-多施設でのデータ解析-. 第
44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
- 14) 石原 元, 笹岡利安, 石木 学, 和田 努, 堀
宏之, 村上史峰, 春田哲郎, 小林 正: リピッド
ホスファターゼSHIP2によるインスリンシグナル
の調節機構. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会,
2001, 4, 京都.
- 15) 岩田 実, 高田康光, 佐藤 啓, 薄井 勲, 小
林 正: 抗HSP60抗体は糖尿病性大血管症の指標
となりえるか?. 第44回日本糖尿病学会年次学術
集会, 2001, 4, 京都.
- 16) 宇野立人, 春田哲郎, 高野敦子, 川原順子, 上
野栄一, 薄井 勲, 岩田 実, 笹岡利安, 石原
元, 小林 正: Phorbol 12-myristate 13-acetate
(PMA) によるインスリン抵抗性はmammalian
target of rapamycin (mTOR) 経路を介する.
第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京
都.
- 17) 高野敦子, 春田哲郎, 薄井 勲, 宇野立人, 川
原順子, 岩田 実, 石橋 修, 笹岡利安, 小林
正: オカダ酸によるインスリン抵抗性におけるm
TOR経路を介したIRS-1のチロシン脱リン酸化の
促進. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001,
4, 京都.
- 18) 藤田 聡, 丸山宗治, 荒屋 潤, 林 龍二, 佐々
和彦, 河岸由紀男, 松井祥子, 菓子井達彦, 山下
直宏, 小林 正: 肺胞・型上皮細胞株 (A549細胞)
におけるROFAによるFas発現、アポトーシスに
ついて. 第41回日本呼吸器学会総会, 2001, 4, 東

- 京.
- 19) 三輪敏郎, 菓子井達彦, 谷口浩和, 小田寛文, 荒井信貴, 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 小林正: 非小細胞肺癌患者におけるTaxan系抗癌剤を含む化学療法と血清 α 1-酸性糖蛋白値の検討. 第41回日本呼吸器学会総会, 2001, 4, 東京.
 - 20) 鷹田美智代, 浦風雅春, 野畑裕子, 岸田みか, 手丸理恵, 中村典雄, 山崎勝也, 佐藤 啓, 小林正: ヒト血管内皮細胞 (AoEC) におけるIL-8 mRNA発現に及ぼすPravastatinの抑制作用とその機序-Thrombinと高濃度グルコースでの検討. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
 - 21) 河岸由紀男, 大崎緑男, 荒井信貴, 谷口浩和, 菓子井達彦, 丸山宗治, 小林 正, 谷口正美, 秋山一男: 喘息およびアスピリン喘息における5リポキシゲナーゼ遺伝子プロモーター多型の検討. 第41回日本呼吸器学会総会, 2001, 4, 東京.
 - 22) 川原順子, 春田哲郎, 宇野立人, 高野敦子, 薄井 勲, 笹岡利安, 小林 正: 長期インスリン刺激下でのmTORを介したIRS-1分解によるインスリン抵抗性に及ぼすアミノ酸の影響. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
 - 23) 和田 努, 笹岡利安, 石原 元, 堀 宏之, 石木 学, 村上史峰, 春田哲郎, 小林 正: インスリン刺激によるPI3-Kinaseの下流分子活性化に対するSHIP2の役割. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
 - 24) 堀 宏之, 笹岡利安, 和田 努, 石原 元, 村上史峰, 石木 学, 春田哲郎, 小林 正: SHIP2のインスリン作用への関与の標的細胞間での比較とインスリン抵抗性における役割の検討. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
 - 25) 山下 央, 山崎勝也, 浦風雅春, 中村典雄, 佐藤 啓, 鷹田美智代, 野畑裕子, 岸田みか, 山本典子, 小林 正: 当院におけるCoDICを使用した糖尿病臨床データの解析 (第2報). 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
 - 26) 鍋山昭子, 福田恵子, 杉政美雪, 山崎勝也, 小林 正: 糖尿病入院情報管理システムPathDiC (Path for Diabetes Care) の開発とその有用性. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
 - 27) 福士夕紀子, 大島孝志, 亀井智成, 山崎勝也, 小林 正, 山口昌樹: 歯肉溝液を用いた非侵襲血糖測定器. 第44回日本糖尿病学会年次学術集会, 2001, 4, 京都.
 - 28) 多喜博文, 杉山英二, 石澤 伸, 澤崎茂樹, 篠田晃一朗, 原田修次, 小林 正: 血清IL-5濃度が病勢の推移を反映したMPO-ANCA陰性Churg-Strauss症候群の2例. 第45回日本リウマチ学会総会, 2001, 5, 東京.
 - 29) 松井祥子, 杉山英二, 多喜博文, 澤崎茂樹, 浦風雅春, 山下直宏, 小林 正: 原発性シェーグレン症候群に伴った肺病変10例の臨床的検討. 第45回日本リウマチ学会総会, 2001, 5, 東京.
 - 30) 河岸由紀男, 大崎緑男, 三田晴久, 荒井信貴, 谷口浩和, 菓子井達彦, 丸山宗治, 秋山一男, 小林 正: 気管支喘息における非発作時尿中LTE4量の臨床的意義についての検討. 第13回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2001, 5, 横浜.
 - 31) 岩田 実, 星山真理, 佐藤 啓, 水落利栄子, 小林 正: Klinefelter症候群に合併した糖尿病の2例. 第74回日本内分泌学会学術集会学会, 2001, 6, 横浜.
 - 32) 小田寛文, 三輪敏郎, 澤崎拓郎, 藤田 聡, 林龍二, 松井祥子, 菓子井達彦, 丸山宗治, 小林正, 山下直宏, 宮原佐弥, 原 祐郁, 三崎拓郎: 多発薄壁嚢胞を呈した再発肺扁平上皮癌の1例. 第44回日本肺癌学会北陸部会, 2001, 6, 金沢.
 - 33) 河岸由紀男, 丸山宗治, 山下直宏, 菓子井達彦, 松井祥子, 林 龍二, 三輪敏郎, 藤田 聡, 小田寛文, 小林 正, 大崎緑男, 荒井信貴, 谷口浩和: 神経型NO合成酵素 (NOS1) 遺伝子多型と気道過敏性の相関についての検討. 第47回日本呼吸器学会・合同北陸地方会, 2001, 6, 新潟.
 - 34) 山崎 夕, 篠田千恵, 工藤 浩, 佐藤 啓, 山崎勝也, 笹岡利安, 小林 正, 林 央周, 遠藤俊郎, 奥村昌央, 布施秀樹: 部位診断に難渋し, 腎周囲膿瘍を合併したCushing diseaseの1例. 第184回日本内科学会北陸地方会, 2001, 6, 富山.
 - 35) 今西信悟, 林 龍二, 菓子井達彦, 鳴河宗聡, 宮林弘太郎, 篠田千恵, 小田寛文, 三輪敏郎, 藤田 聡, 松井祥子, 丸山宗治, 小林 正, 山下直宏, 野村邦紀, 原 祐郁, 三崎拓郎, 薄田勝男, 菓子井良郎: 気管狭窄を認めた腺様嚢胞癌の1例. 第44回日本肺癌学会北陸部会, 2001, 6, 金沢.
 - 36) 中川泰三, 松井祥子, 丸山宗治, 河岸由紀男, 小田寛文, 三輪敏郎, 菓子井達彦, 山下直宏, 小林 正, 岡田英吉, 松井一裕, 北沢 勉, 赤川直次, 北市正則: 原発性シェーグレン症候群に合併した間質性肺炎の1例. 第47回日本呼吸器学会・合同北陸地方会, 2001, 6, 新潟.
 - 37) 松田美千代, 松井祥子, 小林 正: 在宅酸素療

- 法患者の通院調査. 第22回日本老年学会総会・第43回日本老年医学会学術集会, 2001, 6, 大阪.
- 38) 松田美千代, 松井祥子, 松村理恵子, 澤田愛子, 小林 正: 富山市医師会地域の社会福祉関連施設における在宅酸素療法患者の受け入れの現状. 第11回日本呼吸管理学会・第23回日本呼吸療法医学会合同学術集会, 2001, 8, 大阪.
- 39) 澤崎茂樹, 多喜博文, 杉山英二, 小林 正, 篠田千恵, 加藤弘巳: 全身性エリテマトーデス患者に合併し, 多発性脳膿瘍を呈したノカルジア感染症の1例. 第13回中部リウマチ学会, 2001, 9, 名古屋.
- 40) 林 龍二, 菓子井達彦, 小田寛文, 三輪敏郎, 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 小林 正, 原祐郁, 三崎拓郎, 野村邦紀: 高度の気管狭窄に対するメタリックステント留置および放射線照射が有用であった気管原発腺様嚢胞癌の1例. 第42回日本肺癌学会総会, 2001, 9, 大阪.
- 41) 三輪敏郎, 菓子井達彦, 小田寛文, 林 龍二, 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 小林 正, 原祐郁, 三崎拓郎, 野村邦紀, 瀬戸 光: 原発性肺癌の診断・治療効果判定におけるFDG-PETの有用性. 第42回日本肺癌学会総会, 2001, 9, 大阪.
- 42) 小田寛文, 菓子井達彦, 三輪敏郎, 林 龍二, 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 小林 正: 当科における糖尿病合併肺癌の臨床的検討. 第42回日本肺癌学会総会, 2001, 9, 大阪.
- 43) 鳴河宗聡, 菓子井達彦, 小田寛文, 三輪敏郎, 林 龍二, 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 小林 正: 肺癌患者に合併した呼吸器感染症の臨床的検討. 第42回日本肺癌学会総会, 2001, 9, 大阪.
- 44) 水落利栄子, 宮林弘太郎, 菓子井達彦, 小林 正: 気管支鏡検査における確定病理組織診断法の臨床的検討. 第42回日本肺癌学会総会, 2001, 9, 大阪.
- 45) 福居和人, 菓子井達彦, 小田寛文, 三輪敏郎, 藤田 聡, 林 龍二, 宮林弘太郎, 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 小林 正: 当科における薬剤性肺臓炎の検討. 北陸内科学会地方会, 2001, 9, 金沢.
- 46) 佐藤 啓, 石木 学, 山崎勝也, 岩田 実, 鷹田美智代, 浦風雅春, 岸田みか, 五十嵐保史, 笹岡利安, 大角誠治, 奥田忠行, 北島 勲, 小林 正: 血圧変動スペクトル解析による糖尿病性心血管系自律神経障害の評価. 第16回糖尿病合併症学会—ミニシンポジウム・糖尿病性神経障害の新しい評価法—, 2001, 10, 大阪.
- 47) 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 菓子井達彦, 多喜博文, 小林 正, 松井一裕, 高野康雄, 芹原清志: 眼サルコイドーシスに過敏性肺臓炎を併発したと考えられる1例. 第21回日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会総会, 2001, 10, 東京.
- 48) 岸田みか, 浦風雅春, 鷹田美智代, 野畑裕子, 中村典雄, 佐藤 啓, 山崎勝也, 小林 正: PGE1, PGI2のヒトメサンジウム細胞におけるPAI-1産生に及ぼす影響—TNF- α 刺激での検討—. 第16回糖尿病合併症学会シンポジウム, 2001, 10, 大阪.
- 49) 澤崎拓郎, 三輪敏郎, 小田寛文, 安達康子, 水落利栄子, 鳴河宗聡, 藤田 聡, 林 龍二, 菓子井達彦, 松井祥子, 丸山宗治, 小林 正: 食堂、気管double stentがQOLの改善に有用であった肺扁平上皮癌の1例. 第33回日本気管支学会北陸支部会, 2001, 11, 富山.
- 50) 三輪敏郎, 菓子井達彦, 安達康子, 水落利栄子, 鳴河宗聡, 小田寛文, 藤田 聡, 林 龍二, 松井祥子, 丸山宗治, 小林 正, 野村邦紀, 瀬戸 光, 原 祐郁, 三崎拓郎, 松成一朗, 久田欽一: 原発性肺癌の治療効果判定におけるFDG-PETの有用性. 第48回日本呼吸器学会合同北陸地方会, 2001, 11, 富山.
- 51) 高橋暢人, 鳴河宗聡, 松井祥子, 小田寛文, 藤田 聡, 三輪敏郎, 林 龍二, 菓子井達彦, 山下直宏, 丸山宗治, 小林 正, 浅井正嗣, 原 祐郁, 岡田英吉: 原因不明の気管狭窄の1例. 第48回日本呼吸器学会合同北陸地方会, 2001, 11, 富山.
- 52) 今西信悟, 長谷川聡子, 林 龍二, 松井祥子, 菓子井達彦, 三輪敏郎, 藤田 聡, 小田寛文, 鳴河宗聡, 安達康子, 丸山宗治, 小林 正, 林 伸一: 急性の転帰をとった間質性肺炎の1剖検例. 第48回日本呼吸器学会合同北陸地方会, 2001, 11, 富山.
- 53) 大崎博幸, 藤田 聡, 安達康子, 水落利栄子, 鳴河宗聡, 河岸由紀男, 荒屋 潤, 小田寛文, 三輪敏郎, 林 龍二, 佐々和彦, 松井祥子, 菓子井達彦, 丸山宗治, 小林 正: nasal CPAP併用胸膜癒着術が奏効した難治性肝性胸水の1例. 第48回日本呼吸器学会合同北陸地方会, 2001, 11, 富山.
- 54) 堀 宏之, 笹岡利安, 石原 元, 和田 努, 石木 学, 村上史峰, 福居和人, 岩田 実, 川原順子, 平谷和幸, 小林 正: db/dbマウスにおいて認められるインスリン抵抗性病態でのSHIP2の機能解析. 第13回分子糖尿病学シンポジウム, 2001,

- 12, 東京.
- 55) Matsui S., Yamashita N., Hayashi R., Araya J., Fujita T., Kawagishi Y., Oda H., Miwa T., Sassa K., Arai N., Kashii T., Maruyama M., and Kobayashi M.: Effects of dexamethasone, IFN- γ , IL-4, and IL-13 on TGF- β 1-induced fibronectin synthesis by human lung fibroblasts. 2001 International Conference of American Thoracic Society, 2001, 3, San Francisco, California.
- 56) Araya J., Maruyama M., Fujita T., Sassa K., Kawagishi Y., Hayashi R., Matsui S., Kashii T., Yamashita N., and Kobayashi M.: The mechanism of cobalt induced lung injury. 2001 International Conference of American Thoracic Society, 2001, 3, San Francisco, California.
- 57) Kashii T., Miwa T., Oda H., Arai N., Matsui S., Maruyama M., Yamashita N., and Kobayashi M.: Association of serum cytokines (G-CSF, IL-6, thrombopoietin) and thrombocytopenia in non-small cell lung cancer patients treated with paclitaxel and carboplatin. 37th Annual Meeting of American Society of Clinical Oncology, 2001, 5, San Francisco.
- 58) Oda H., Kashii T., Miwa T., Arai N., Matsui S., Maruyama M., Yamashita N., Kobayashi M., and Tatsumura T.: Crosslinked carboxy-terminal telopeptide of type I collagen as useful marker for bone metastasis in patients with primary lung cancer. 37th Annual Meeting of American Society of Clinical Oncology, 2001, 5, San Francisco.
- 59) Sasaoka T., Ishihara H., Wada T., Hori H., Ishiki M., and Kobayashi M.: Molecular mechanisms of the activation of lipid phosphatase SHIP2 by insulin. 61st Scientific Sessions of the American diabetes association, 2001, 6, Philadelphia, Pennsylvania.
- 60) Usui I., Haruta T., Takano A., Kawahara J., Uno T., Iwata M., and Kobayashi M.: Negative regulation of insulin signaling by mammalian target of rapamycin via subcellular redistribution of insulin receptor substrate-1. 61st Scientific Sessions of the American diabetes association, 2001, 6, Philadelphia, Pennsylvania.
- 61) Takano A., Haruta T., Usui I., Kawahara J., Uno T., Iwata M., and Kobayashi M.: Okadaic acids accelerates tyrosine dephosphorylation of insulin receptor substrate-1 via mammalian target of rapamycin pathway. 61st Scientific Sessions of the American diabetes association, 2001, 6, Philadelphia, Pennsylvania.
- 62) Nobata Y., Urakaze M., Temaru R., Sato A., Nakamura N., Yamazaki K., Kishida M., Takata M., and Kobayashi M.: The regulation of the IL-8 synthesis by α -tocopherol via the nuclear factor- κ B pathway in endothelial cells. 61st Scientific Sessions of the American diabetes association, 2001, 6, Philadelphia, Pennsylvania.
- 63) Takata M., Urakaze M., Sato A., Nakamura N., Yamazaki K., Nobata Y., Kishida M., and Kobayashi M.: Suppressive Effect of Pravastatin on the IL-8 Synthesis induced by High Glucose and/or Thrombin in Human Aortic Endothelial Cells-the Involvement in the Ras-MAP kinase Dependent Pathway. 61st Scientific Sessions of the American diabetes association, 2001, 6, Philadelphia, Pennsylvania.
- 64) Kawahara J., Haruta T., Uno T., Takano A., and Kobayashi M.: Amino acid availability modulates cellular insulin resistance induced by chronic insulin exposure via mammalian target of rapamycin pathway-mediated degradation. 61st Scientific Sessions of the American diabetes association, 2001, 6, Philadelphia, Pennsylvania.
- 65) Hori H., Sasaoka T., Wada T., Ishiki M., Ishihara H., and Kobayashi M.: Tissue specific roles of lipid phosphatase SHIP2 and its involvement in the insulin resistant states. 61st Scientific Sessions of the American diabetes association, 2001, 6, Philadelphia, Pennsylvania.
- 66) Kobayashi M.: Role of insulin resistance for type2 diabetes mellitus. 11th Korea-Japan Symposium on Diabetes Mellitus, 2001, 10, Pusan.
- 67) Yamaguchi M., Makimura T., Fukushi Y.,

Tsutsui H., Kaseda C., Yamazaki K., and Kobayashi M.: A study of a clinical algorithm for diabetes care based on data mining. 11th Korea-Japan Symposium on Diabetes Mellitus, 2001, 10, Pusan.

◆ その他

- 1) 山崎勝也, 小林 正, 守田万寿夫, 林 時彦: 富山県糖尿病アタックプランの現況—地域医療における市町村・保健所の役割—. 平成12年度厚生科学研究 疾病管理による保健サービスの経済的評価報告書 99-105, 2001.
- 2) 佐藤 啓, 石木 学, 山崎勝也, 中村典雄, 浦風雅春, 大角誠治, 奥田忠行, 小林 正: 血圧変動解析による糖尿病性自律神経障害の評価. 第9回富山糖尿病合併症研究会, 2001, 3, 富山.
- 3) 岩田 実, 春田哲郎, 笹岡利安, 山崎勝也, 佐藤 啓, 中村典雄, 石木 学, 浦風雅春, 大角誠治, 小林 正: 血糖コントロールに伴い—過性に遠視化をきたした2症例. 第7回富山内眼糖研究会, 2001, 3, 富山.
- 4) 小田寛文, 菓子井達彦, 三輪敏郎, 藤田 聡, 林 龍二, 松井祥子, 山下直宏, 丸山宗治, 小林正, 原 祐都, 三崎拓郎, 野村邦紀, 瀬戸 光, 松成一朗, 久田欣一: 原発性肺癌の診断・治療効果判定におけるFDG-PETの有用性. 第24回富山肺癌研究会, 2001, 4, 富山.
- 5) 菓子井達彦, 小田寛文, 三輪敏郎, 佐々和彦, 藤下 隆, 小林 正: ヒト肺癌細胞株におけるMRP1, MDR1およびHER2/neuの発現と新規抗癌剤感受性の検討. 第14回富山癌治療懇話会学術講演会, 2001, 5, 富山.
- 6) 松井祥子, 多喜博文, 澤崎茂樹, 杉山英二, 小林 正: 原発性シェーグレン症候群に伴った肺病変の臨床的検討. 第35回北陸臨床免疫・症例検討/研究会, 2001, 6, 金沢.
- 7) 山崎 夕, 笹岡利安, 篠田千恵, 山崎勝也, 佐藤 啓, 石木 学, 岩田 実, 浦風雅春, 大角誠治, 小林 正: 下垂体腺腫の摘出により耐糖能の著明な改善を認めたクッシング病の1例. 第8回インスリン抵抗性研究会, 2001, 7, 富山.
- 8) 三輪敏郎, 小田寛文, 藤田 聡, 林 龍二, 松井祥子, 菓子井達彦, 丸山宗治, 小林 正: 非小細胞肺癌におけるDocetaxel+Gemcitabine併用化学療法の臨床的検討. 富山肺癌治療フォーラム, 2001, 9, 富山.
- 9) 浦風雅春, 鷹田美智代, 小林 正: HMG-CoA還元酵素阻害剤のIL-8産生抑制効果. 第74回中部地区老年医学談話会, 2001, 10, 名古屋.
- 10) 橋爪さつき, 鷹田美智代, 佐藤 啓, 福居和人, 山崎勝也, 石木 学, 岩田 実, 浦風雅春, 大角誠治, 笹岡利安, 小林 正: 部位診断が困難であったが、O, p'-DDD投与にてACTHおよびコルチゾールの低下をみたクッシング症候群の1例. 第27回富山内分泌代謝セミナー, 2001, 10, 富山.
- 11) 小林 正, 杉山英二, 多喜博文, 澤崎茂樹, 岡田栄吉: 意識障害と発熱を来たし、その後急死したRA患者の1例. 富山県内科医会CPC, 2001, 11, 富山.
- 12) 岸田みか, 浦風雅春, 鷹田美智代, 山本典子, 五十嵐保史, 佐藤啓, 山崎勝也, 笹岡利安, 小林正: PGE1のPKA依存性経路を介したPAI-1産生抑制作用—メサンギウム細胞での検討—. 第8回糖尿病性腎症を考える会, 2001, 11, 富山.
- 13) 大崎博幸, 藤田 聡, 安達康子, 水落利栄子, 鳴河宗聡, 宮林弘太郎, 河岸由紀男, 荒屋 潤, 小田寛文, 三輪敏郎, 林 龍二, 佐々和彦, 松井祥子, 菓子井達彦, 丸山宗治, 小林 正: nasal CPAP併用胸膜癒着術が奏効した難治性肝性胸水の1例. 第4回富山COPD研究会, 2001, 11, 富山.
- 14) 杉森裕子, 温井孝子, 鷹田美智代, 藤川真理子, 笹岡利安, 山崎勝也, 浦風雅春, 小林 正: 外来診療における糖尿病性腎症の栄養指導の実際と問題点. 第8回糖尿病性腎症を考える会, 2001, 11, 富山.
- 15) 岩田 実, 浦風雅春, 佐藤 啓, 山崎勝也, 笹岡利安, 石木 学, 五十嵐保史, 小林 正: HSP 60抗体の糖尿病性大血管障害の役割についての検討. 第63回北陸糖尿病集談会, 2001, 12, 金沢.
- 16) 朴木久恵, 三輪敏郎, 小田寛文, 多喜博文, 澤崎茂樹, 杉山英二, 松井一裕, 小林 正: 抗リン脂質抗体症候群患者に繰り返し発症したびまん性肺出血の1例. 第36回北陸臨床免疫・症例検討/研究会, 2001, 12, 金沢.
- 17) Maruyama M., Araya J., Fujita T., Sassa K., Kawagishi Y., Hayashi R., Matsui S., Kashii T., Yamashita N., and Kobayashi M.: Cobalt induces apoptosis in human alveolarmacrophages via ubiquitin-proteasome pathway. NHLBI Symposium on Insights into Signal Transduction, 2001, 3, Bethesda, Maryland, U.S.A.